

平成28年4月4日

記者発表

大規模土砂災害対策技術センター入所 ・和歌山県土砂災害啓発センター竣工記念式典

近畿地方整備局では、平成23年台風12号において大規模土砂災害により甚大な被害を生じた紀伊半島において、大規模土砂災害に係る建設技術の研究及び開発を推進するため、平成26年4月、和歌山県那智勝浦町に「大規模土砂災害対策技術センター」を設置し、大規模土砂災害への対応策の検討を進めています。

このたび、和歌山県が那智勝浦町内に昨年より建設を進めていた土砂災害に関する研究及び啓発の拠点となる「和歌山県土砂災害啓発センター」が完成しました。この施設には、大規模土砂災害対策技術センターが入所いたします。

つきましては、ご協力頂いた関係者の方々をお招きして、これらを記念した式典を開催します。（※近畿地方整備局より同時に資料配布されます。）

○式典内容

- ・日 時 平成28年4月24日（日） 10時30分～
- ・場 所 土砂災害啓発センター及び大門坂駐車場
（東牟婁郡那智勝浦町市野々地内）
- ・主 催 近畿地方整備局、和歌山県、那智勝浦町
- ・招待者 国会議員、県議会議員、県内市町村長、那智勝浦町議会議員、
大学関係者 他

○施設の概要

土砂災害啓発センターの1階はパネルや映像を使った啓発活動を行い、また2階は土砂災害の研究活動の拠点となります。ここには、大規模土砂災害対策技術センターや大学の研究機関により、深層崩壊等の大規模土砂災害の発生メカニズムの研究や技術開発を進めます。

- ・所在地 東牟婁郡那智勝浦町市野々3027番6
- ・施設 木造2階建て（紀州材111m³使用） 延べ床面積 492m²



問合せ先

県土整備部 河川・下水道局 砂防課(担当:森川 吉松) 電話:073-441-3172
近畿地方整備局 河川部 河川計画課(担当:奥野課長 犬丸専門官) 電話:06-6945-6355